

特別展

辻村伊助

アルプスに挑んだ

小田原の登山家

2013

小田原文学館

10/19_土-12/15_日

特別展 辻村伊助

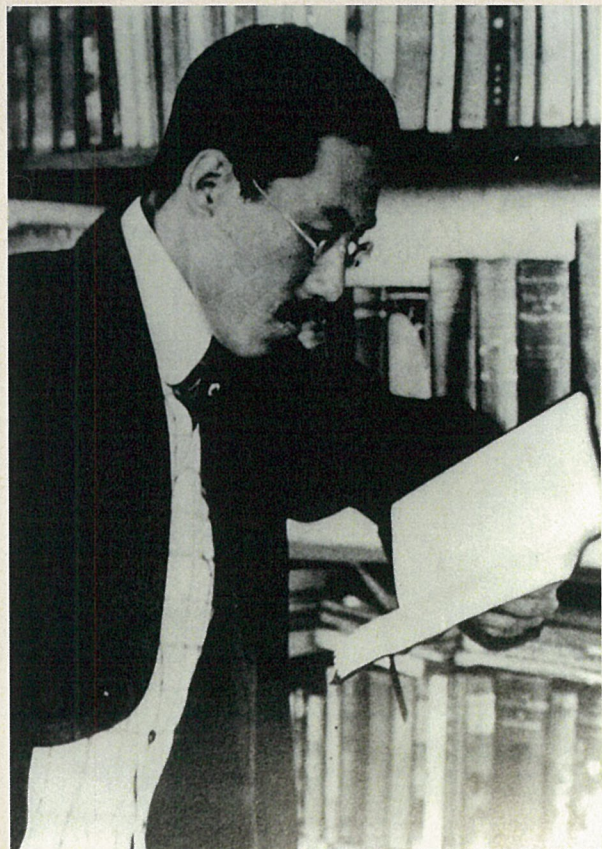
アルプスに挑んだ小田原の登山家

『スイス日記』『ハイランド』などの著作で知られる辻村伊助は、1886年に小田原で生まれました。旧制第一高等学校（現・東京大学）在学中から登山に親しみ、1909年には飛騨山脈を縦走（尾根伝いにいくつもの山を歩くこと）するなど、日本アルプスでの探検登山の一翼を担いました。

1913年に渡欧した伊助は、イギリスやフランス・イタリアに滞在するとともに、ユングフラウなどアルプスの山々を踏破しました。しかしグロース・シュレックホルンの下山中に雪崩に遭って重傷を負い、帰国しました。

帰国後は、各地で講演するとともに、兄・常助と辻村農園の経営に携わり、高山植物を栽培しました。また町立小田原高等女学校（後の県立小田原城内高等学校）の教壇にも立ちました。しかし1923年、関東大震災による自宅の裏山の土石流に巻き込まれて亡くなりました。

没後90年を記念して開催する本展では、伊助の生涯をたどるとともに、アルプス登山などの体験を記した代表作『スイス日記』など、伊助が残した作品の魅力を紹介します。



辻村伊助葉書（1907年）
背景は早川海岸を走る人車鉄道

【関連行事】

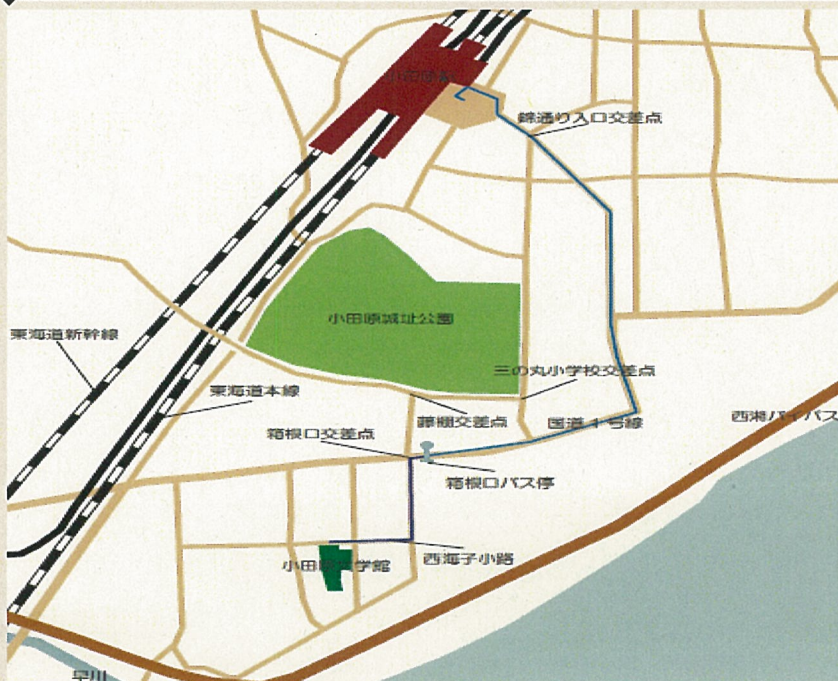
◎学芸員による展示解説

日時：11月10・24日（日）午後2時～30分程度
会場：小田原文学館本館 1階展示室
費用：入館料のみ ※当日直接会場までお越しください。

◎ミュージアム・リレー 第194走

本展や常設展・建物の見所を学芸員がご案内します。
日時：11月15日（金）午後3～4時
会場：小田原文学館 費用：無料（入館料は免除）
申込：小田原市立図書館（0465-24-1055）まで電話
（11月10日締切）

定員：20名



入館料 大人 250円、小中学生 100円
（団体割引有。10月26日（土）は入館無料）

開館 午前9時～午後5時
（入館は午後4時30分まで）

休館日 会期中無休
（10月15～18日及び12月16・17日は展示替のため一部施設を閉鎖。進捗状況により閉鎖日は変更することがあります）

アクセス：小田原駅東口から箱根方面行バス
「箱根口」下車徒歩約10分

主催 小田原市立図書館
協力 公益社団法人日本山岳会

小田原文学館

〒250-0013 神奈川県小田原市南町2-3-4
TEL 0465-22-9881